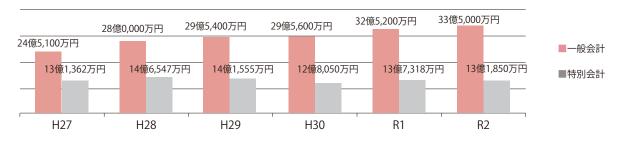
令和2年度当初予算が決まりました

令和2年第1回定例会において、当初予算が可決されましたので概要をお知らせいたします。なお、村の予算書は総務課窓口で閲覧できるほか、ホームページではより詳しい資料を掲載しています。

総務課財政係 ☎63-2111

予算総額

一般会計と特別会計の予算総額は46億6,850万円。前年度に比べ4,331万円の増加で、一般会計については 大型投資事業が続いているため、6年連続の増加となりました。



一般会計 33億5,000万円 前年度比9,800万円(3.0%)の増

- ■自主財源 12億3,618万円(36.9%)
 - 村税や繰入金、負担金などで、村が自主的に収入しているものをいいます。
- ■依存財源 21億1,382万円(63.1%)

地方交付税や国県支出金、村債などで、村が自主的に収入を確保できないものをいいます。

地力又可称で国朱文田並、何頃なこと、何万日土町に我人を唯体とさない。				
	譲与税·交付金 1億4,634万円 村債 2億6,380万円	譲与税・交付金(4.3%) 国・県税から配分されるお金 村債(7.9%) 特定の事業のために長期的に借り	その他 4億5,288万円	その他(13.5%) 議会運営や消防防災、借入金の返 済などにかかるお金 衛生費(5.8%)
依存財源	国県支出金 6億2,368万円	入れるお金 国県支出金(18.7%) 特定の事業などに対して国や県から支出されるお金	衛生費 1億9,535万円 商工費 2億3,993万円 教育費	保健予防や環境衛生、ごみ処理などにかかるお金 商工費(7.2%) 商工業、観光振興、消費対策などにかかるお金 教育費(8.9%)
	地方交付税 10億8,000万円	地方交付税(32.2%) 地方公共団体の収支不足や不均衡 を是正するために国から交付され るお金	2億9,968万円 農林水産業費 3億5,710万円	小中学校、幼稚園、その他教育に かかるお金 農林水産業費(10.7%) 農林業振興や公有林整備などに かかるお金
			土木費 4億0,074万円	土木費(12.0%) 道路や橋りょう、村営住宅の管理 などにかかるお金
自主財源	その他 2億7,546万円	その他(8.2%) 村営住宅使用料や前年度からの繰 越金などのお金	総務費 4億7,819万円	総務費(14.3%) 役場施設の維持管理や村行政運営 全般にかかるお金
	繰入金 4億0,595万円	繰入金(12.1%) 特定の目的や財源不足を補うため に基金から繰り入れるお金	民生費 9億2,613万円	民生費(27.6%) 福祉や医療、介護など社会保障に かかるお金 保健福祉センターの防災・減災省 エネルギー設備導入事業などで 3億4,935万円の増額
	村税 5億5,477万円	村税(16.6%) 村民税や固定資産税など税金とし て納められるお金		

むらの財政

■新規や主要な事業

事業名称	予算額	事業の概要
村の中心地づくり 事業	2,051万円	道の駅周辺を「むらの中心地」として位置づけ、地域内外の交流を促すことで交流 人口や関係人口の増につなげ、移住定住の促進や地域の活性化を図ります。その中核 を担う重要な施設として、現在、観光交流館の整備を進めています。
観光交流館整備事業	1億5,756万円	村の中心地づくり事業では、観光交流館をはじめ、むらの中心地全体が機能するための体制づくりや運営方法などについて検討します。 観光交流館整備事業では、令和元年度から造成や建築工事に着手し、令和2年度は外構工事や内装・設備等の整備を行い、オープンに向けた準備を進めます。
防災・減災省エネル ギー設備導入事業	3億4,520万円	高山村保健福祉センターは災害時における重要な避難拠点として存在しており、施設設備等の老朽化に伴い、空調設備、太陽光・蓄電池設備、照明(LED)設備、給湯機器(エコキュート)設備を整備し、省エネルギー化や災害時における防災拠点としての拡充を図るものです。

■家計簿編 令和2年度一般会計予算を年収360万円の家庭に例えてみました。

収入(月額	頂)	予算科目	
給与 基本給	49,681円	村税	
諸手当	5,674円	分担金·負担金	
パート収入	2,779円	使用料・手数料	
雑所得	8,156円	財産収入、寄附金など	
前年の残金	8,060円	繰越金	
貯金の取り崩し	36,353円	繰入金	
銀行からの借入	23,624円	村債	
親からの援助等	165,673円	地方交付税・譲与税など	
合計	300,000円		

支出(月額)		性質別区分	
食費	55,570円	人件費	
医療費や教育費	21,594円	扶助費	
光熱費など生活費	93,149円	物件費、補助費など	
家の増改築など	73,341円	普通建設事業費	
車の修理など	6,435円	維持補修費	
ローンの返済	17,114円	公債費	
子どもへの仕送り	30,778円	操出金	
貯金	2,019円	積立金	
合計	300,000円		

■一人当たりの金額 令和2年2月末の住民基本台帳人口3,588人で計算しました。

年 度	基金(貯金)残高(総額)	村債(借入金)残高(総額)
平成30年度末(決算額)	1,262,471円(45億2,975万円)	481,821円(17億2,877万円)
令和元年度末(見込み)	1,078,883円(38億7,103万円)	492,677円(17億6,772万円)
令和2年度末(見込み)	972,690円(34億9,001万円)	547,733円(19億6,527万円)

特別会計総額 13億1,850万円 前年度比5,469万円(4.0%)の減

会計名	予算額	増減額	増減率
国民健康保険	5億0,040万円	△510万円	△1.0%
後期高齢者医療	4,835万円	+224万円	+4.9%
介護保険	4億7,196万円	△3,437万円	△6.8%
土地開発事業	240万円	△1,335万円	△84.7%
農業用水事業	2,702万円	+328万円	+13.8%
簡易水道事業	1億1,370万円	△1,848万円	△14.0%
水をきれいにする事業	1億5,466万円	+1,109万円	+7.7%
合計	13億1,850万円	△5,469万円	△4.0%

[※]表示単位未満を四捨五入しているため合計が一致しないことがあります。